

団体名	公益財団法人 大阪府国際交流財団						
事業名	OFIX国際理解教育外国人サポーター派遣事業～多文化共生を配慮した授業づくりをめざして～						
実施期間	2020年6月1日～2021年1月31日						
場 所	大阪府内の各学校(小学校、中学校、高校、支援学校)						
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ 大学関係者	その他 (来場者等)	合計
	43	74	4,016		7	119	4,259名

<実施内容>

留学生や外国人住民の方々を外国人サポーターとして登録し、大阪府内の小・中・高等・支援学校が行う国際理解教育の授業に派遣しています。派遣先の学校で、出身国の文化や歴史の紹介、民族舞踊や楽器演奏、遊びなどを通じて、サポーターと児童・生徒がお互いに交流し、異文化理解を深めることを目的としています。

現在、外国人サポーターの登録者数は90人以上で、20か国や地域の方々が参加しています。大阪府内の外国出身の学生や社会人などを対象にしていますので、興味のある方はぜひ登録をよろしくお願いいたします。登録は大阪府国際交流財団のホームページにてできますので、ぜひご覧ください。

今年度は新型コロナの影響もあり、例年よりも訪問できた学校の数が少し減少しましたが、先生や生徒、サポーターの協力により、ソーシャルディスタンスやマスク着用を徹底し、楽しく授業ができました。Zoomなどオンライン授業や映像教材を貸出すなど、現地訪問以外の授業も開始しました。こういった遠隔授業の体制も構築していくことで、物理的な距離だけでなく、いろいろな形で多文化共生を配慮した授業づくりを今後もめざしていきます。

<記録写真>



PowerPointと衣装を用いて自国の紹介。伝統楽器の生演奏で体験学習。

Zoomでサポーター・OFIX・学校をつなぎ、オンライン授業。

<参加者からのコメント>

Cさん(中国)/Ms.C(China)

中国についての基本知識や私自身について、私の故郷について詳しく紹介しました。今年は2020年東京オリンピックの年ですが、すこしオリンピックに関することを紹介し、そして、映像を見せました。日本と中国の文字、同じ字で意味の違うことについてまとめました。中学生たちに中国についてを紹介できて、よかったです。

Pさん(ネパール)/Mr.P (Nepal)

ネパールの文化を紹介するよい機会であった。また、学生と交流した結果、日本文化についてもっと学ぶことができた。そして、授業のためにネパールのいろいろな情報を調べた結果、ネパールについて今まで知らなかった文化や歴史ことも勉強になりました。